

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 東濃実業高等学校 学校運営協議会 (第1回) ※書面表決
- 2 開催日時 令和4年5月18日(水)～25日(水)
- 3 開催場所 東濃実業高等学校
- 4 参加者 委員 岡田 泰子 中部学院大学短期大学部幼児教育学科教授
奥村 悟 御嵩町議会議員
山本 正憲 洞興寺住職
細野 裕子 願興寺修復保存会会員
大杉 祥子 東濃実業高等学校PTA役員
堀部 佳彦 東濃実業高等学校同窓会長
堀田 照子 みたけ華ずしの会
吉田 哲也 JAめぐみの伏見支店長
村田 直城 パティスリーランド代表
西田 豊司 KYB株式会社人事部人財育成センター専任課長

学校側 宮田 慶美 校長
井戸 英紀 教頭
長屋 幸二 教頭
有田 美穂 事務長
飯田 裕仁 教務主任
森 俊樹 生徒指導主事
鍵谷ひとみ 進路指導主事
高田 昌史 商業科主任
山田三栄子 生活産業主任

5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和4年度教育指導の重点及び学校経営計画について

意見1：賛成。高校3年間だけでなく卒業後の人生も見据えたスクール・ポリシーが魅力的である。

意見2：賛成。それぞれの重点目標を達成するための取組をぜひ実践してほしい。

(2) 「令和4年度各分掌の方針と重点」について

意見1：グローバル社会の中で持続的な発展を遂げるため、より質の高い教育が早急に求められている。

意見2：「読書の習慣化を図る」ことへの具体的な活動に期待する。

意見3：生徒の小さな異変やサインを見逃さないことが大切である。また、生徒が気軽に話を聞いてもらえる体制づくりも大切である。

(3) “入学したい”と思う魅力ある学校づくりについて

意見1：あいさつや思いやり等社会に出るために身につけておきたい心得が身についているところが本校の魅力である。

意見2：魅力づくりも大切であるが、どう発信するかを考えることも必要である。

意見3：部活動の活性化を推進してほしい。

意見4：生徒の能力を最大限に伸ばす学校づくりをしてほしい。

意見5：海外の生徒と交流ができるグローバルな学校づくりをしてほしい。

意見6：生徒のニーズを把握し、個に応じた満足感が得られる学校づくりをしてほしい。

6 会議のまとめ

- ・令和4年度の学校の運営基本方針について、全委員より承認が得られた。
- ・令和4年度の各分掌の方針と重点について、各分掌が得た意見を参考に事業や行事等を進めていきたい。
- ・“入学したい”と思う魅力ある学校づくりについて、本校の強み、社会人として必要とされること、個に応じた対応の強化など様々な観点から意見が得られた。意見を参考に魅力ある学校づくりに向けて、今後検討をしていきたい。
- ・魅力づくりだけでなく、その魅力を地域や中学生など多くの方々へどう発信していくかが重要であるといった意見も得られた。今後検討していきたい。